

intra-mart QuickBinder Ver.5.0 リリース・ノート

第3版 2009/1/16

1. バージョンアップ内容

以下にこのバージョンで変更になった点を列挙します。

なお、各機能の詳細に関してはマニュアルを参照して下さい。

また、各機能の設定方法に関しては、操作説明書またはセットアップマニュアル等を参照して下さい。

◆バージョンアップ内容

- intra-mart ベースモジュール ver5.0、5.1、intra-mart WebPlatformver6.0、6.1 に対応しました。

2. システム要件

intra-mart QuickBinder は、以下の製品上で動作します。

◆サーバ要件

intra-mart 製品	サーバ OS	Web サーバおよびバージョン	データベース
intra-mart ベースモジュール ver5.0、ver5.1	Windows2000 Windows2003	intra-mart HTTP Server Ver5.0 IIS6.0 Apache2.0.x(DSO サポート版)	Oracle9i、10g SQL Server2000
intra-mart WebPlatform ver6.0、ver6.1			

・256MB以上のRAM(OSやその他のソフトウェアが動作するために必要なメモリが別途必要です)

※注意 作成されるアプリケーションで多くのメモリを必要とする処理を想定されている場合や、想定ユーザ数等が多い場合は、より多くのメモリを必要とします。この点を御考慮いただき必要となるメモリ容量を御算出下さい。

・ハードディスク領域:200MB (intra-martベースモジュールのみ)

10MB (intra-mart QuickbBinderのみ)

※注意 実行するシステムの規模や登録データ量により運用時に必要なハードディスク容量は変化します。

また、Storage ServiceおよびPermanent-Data Serviceは、管理するデータ量に比例してハードディスク容量を必要とします。

長期間の運用も考慮し、十分な空き容量を確保してください。

◆イメージ作成モジュール要件

intra-mart QuickBinder に登録された Word や Excel といったアプリケーションデータや画像データからサムネイル画像を作成する事が出来ます。

尚、サムネイル画像の作成は、すべてのアプリケーションには対応しておりませんので予めご注意ください。サムネイルの作成が可能なアプリケーションは下記になります。

■アプリケーションデータ

Microsoft Office Word 2000～2003 (対象拡張子:doc)

Microsoft Office Excel 200～2003 (対象拡張子:xls)

Microsoft Office PowerPoint 2000～2003 (対象拡張子:ppt)

※Microsoft Office2007は未検証です。

Acrobat Reader 5.0、Adobe Reader 6.0～8.0 (対象拡張子:pdf)

メモ帳 (対象拡張子:txt)

上記以外のアプリケーションについては動作確認が必要となります。

■画像データ

TIFF (非圧縮、G3、G4)

BMP

JPEG

サムネイルの作成には、専用のサーバ(エントリーサーバ)が必要となり、推奨スペックは下記の通りとなります。

サーバ OS	サムネイルを作成する場合
Windows2000 Windows2003	サムネイル作成対象アプリケーションのインストールが必要

- Pentium4 2GHz以上の CPU(推奨)
- メモリ 1GB 以上(推奨)
- 40GB 以上のハードディスク空き容量(データ保管容量によります)
- 1024×768 以上の解像度モニター
- CD-ROMドライブ(セットアップ時に必要)
- エントリーサーバには、データベースサーバへの接続に使用する ODBC ドライバをインストールする必要があります。
また、Storage Service の稼動環境には FTP サーバのインストールが必要です。

◆ブラウザ要件

- Windows2000 + Microsoft Internet Explorer 6.0(SP2)
- WindowsXP + Microsoft Internet Explorer 6.0(SP2)

◆その他

- CB連携オプションを使用する場合、ConceptBase IV(ジャストシステム社製)が必要となります。

3. 制限事項

intra-mart QuickBinder の制限事項および注意事項

- 以下の文字は使用することができません。
属性情報として登録することができない文字
’ (半角シングルクォテーション)
% (半角パーセント)
_ (半角アンダーバー)
スペース(全角・半角)=文字列の前後は×
その他
スペース(全角・半角)=文字列の前後は×
- 同一文書として複数ファイルを登録する場合、同一ファイル名(拡張子含む)は使用できません。また、文書改版時、追加登録対象ファイルのファイル名(拡張子含む)とすでに登録されているファイルのファイル名(拡張子含む)が同じ場合は上書き登録になります。
- 階層の作成数に制限はありませんが、検索時の表示レスポンスや階層の探しやすさ、登録時の登録先選択などを考慮して、最大4~5階層の深さで、各階層配下は20階層以内で構築されることをお勧めします。
- 同一階層配下に同じ名前前の階層を作成することはできません。
- ファイル、フォルダの保存に関しては OS のファイルシステムに依存します
- 登録ファイルのサイズは、可能な限り小さいサイズでの運用をお勧めします。サーバ、クライアントスペック、ネットワーク環境によりますが、膨大なサイズのファイル登録処理は、サーバのメモリを大量に占拠してシステムに悪影響を与える可能性があります。また、ファイルダウンロード時、環境によっては時間がかかる場合があります。
- グローバルポータルに intra-mart QuickBinder のポートレットを使用することは出来ません。
- 「グループ管理者」が行った変更は、ログイン中、ユーザにすぐに反映されません(ユーザの再ログイン時に反映されます)。例えば、任意のユーザでログインをした後、別ブラウザにて「グループ管理者」でログインをして、任意のユーザの有効期限を無効の日付に変更しても、任意のユーザは、メニューからページに遷移して、各処理を行うことができます。
- ファイルダウンロード時の挙動は、ブラウザに依存します。現在以下のような現象が発生することが確認されています。
 - ファイルダウンロード機能において、スクリプトエラーが表示される場合がありますが動作上問題ありません。
 - ファイルダウンロード機能において、ファイルを直接開くとファイルの中身が表示されない場合があります。この場合は「保存」にてダウンロードすることができます。
 - ファイルダウンロード機能において、ファイル名に「2byte」文字を含むファイルをダウンロードするとブラウザによってはファイル名の欄に任意の英数字が表示されます。
 - ファイルダウンロード機能において、拡張子のないファイルを開くとエラーが発生します。

・ファイルダウンロードよりファイルを直接「開く」を選択した場合、特定のファイルが開かなくなる。

◇NoCacheFilter を無効に設定する事で回避可能ですが、NoCacheFilter を無効に設定すると以下の操作が可能になってしまいます。

例:ブラウザの戻るボタンが有効になる。

NoCacheFilter の使用に関しましては、「configuration_guide_v5.pdf」の P102 「4.3.2.18 ブラウザにページをキャッシュさせないためのフィルタ」を参照ください。

●クライアント側の文字コードは UTF-8 には未対応の為、intra-mart ベースモジュール ver.5.0、5.1、intra-mart WebPlatformver6.0、6.1 のインストールでは、ウェブブラウザへ送信する文字コードは UTF-8 以外を指定下さい。

●intra-mart ベースモジュール ver.5.0、5.1、intra-mart WebPlatformver6.0、6.1 では複数のログイングループで運用する事が出来ますが、intra-mart QuickBinder は複数のログイングループでの運用には対応しておりませんので、ログイングループは1つで運用して頂く必要があります。

●データベースに Oracle10g を利用する場合、「フラッシュ・リカバリ領域の指定」を指定しない構成で利用下さい。

イメージ作成モジュールの制限事項および注意事項

●PDF からサムネイル作成する場合、Adobe Reader の関連付けを変更する必要があります。

●Adobe Reader 7.0.9 の場合、ファイルの関連付けを変更することが不可ですので、これ以前のバージョンの Adobe Reader もしくは Adobe Reader 8.0 をご利用下さい。

●PDFにパスワードを設定している場合、その設定を解除し登録下さい。
設定したまま登録すると、サムネイル作成処理が止まり正常処理出来ません。

●Word、Excel、PowerPointでパスワード、リンク貼り付けを行っている場合、その設定を解除し登録下さい。
設定したまま登録すると、サムネイル作成処理が止まり、正常処理出来ません。

●Word/Excel/PowerPointでマクロを使用している場合、「ツール」-「マクロ」-「セキュリティ」メニューよりマクロセキュリティを設定を”低”にする必要があります。
設定はサムネイル作成処理を稼働させているサーバ上のWord、Excel、PowerPointで行います。

その他

●intra-mart ベースモジュール ver.5.0、5.1、intra-mart WebPlatformver6.0、6.1 の制限事項に準拠します。